

市報

やまぐち

2014

9/1

September
No.214

Webサイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

20 中原中也記念館
開館 20 周年

魅力再発見！山口市菜香亭 P.2

山口七夕ちょうちんまつりを満喫!!
「スカウトジャンボリーモデル事業」



魅力再発見!

山口市菜香亭

山口市菜香亭は、八坂神社境内の一角から現在の場所に移設・開館し、今年で10周年を迎えます。ここでは、「山口市菜香亭」が歩んできた歴史とともに、その魅力をご紹介します。

■問い合わせ 文化政策課 ☎ 083-934-2718

山口市菜香亭

- ◆開館時間 観覧時間 9時～17時
施設利用時間 9時～22時
- ◆休館日 毎週火曜（祝日の場合はその翌日）
- ◆住所 天花一丁目2-7
- ◆大広間観覧料 大人100円（小人50円、未就学児無料）
- ◆問い合わせ ☎ 083-934-3312

井上馨が名付け親

菜香亭は、幕末に藩庁が萩から山口に移された際、一緒に山口に移り住んだ萩藩の膳部職（支配人）齊藤幸兵衛が、八坂神社境内の一角に料亭を開業したのが始まりです。料亭「祇園菜香亭」の名前は、料亭をひいきにしていた井上馨が、齊藤幸兵衛の名前の一部、「齊」と「幸」の音を用いて命名したものです。

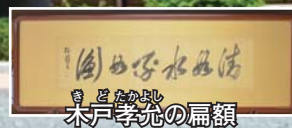


▲井上馨の扁額

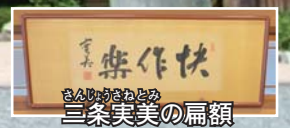
山口の迎賓館

菜香亭は各時代の文人・政財界人を迎えるなど、山口の迎賓館的な場所として、歴史の舞台にたびたび登場します。

明治期には、伊藤博文を迎えて毛利敬親の法要や、井上馨還暦祝賀会が開催されました。大正から昭和期にかけても、サビエル記念碑建立の祝宴や山口市制施行の祝賀懇親会など、本市にとって重要な行事の場としても利用されました。



▲木戸孝允の扁額



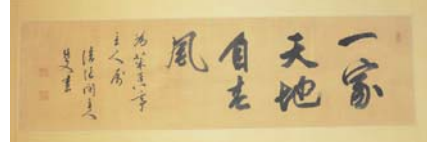
▲三条美美の扁額



▲▶北客間。通称「佐藤の間」。佐藤栄作元首相が好んで使用した気品あふれる部屋。愛用の椅子には、遊び心が伺え、縁側からの庭の眺めは最高です。



▲▶各界著名人の扁額が19枚も飾られている百畳の大広間。明治維新後の約150年の歴史が一望できます。（右：伊藤博文の扁額）



▲伊藤博文の扁額

移設・開館 10 周年記念事業

【150年前の悲劇～井上聞多遭難・周布政之助自裁～】

山口における幕末の有名な事件を紹介する展示

■期間 9月3日(水)～29日(月)

【移設・開館 10 周年記念講演】

齊藤幸兵衛の子孫で、筑波大学教授齊藤泰嘉やすよし氏の講話

■期日 10月4日(土)

【アート de おもてなし】

市を拠点に活躍されている作家の作品展示

■期間 11月5日(水)～9日(日)

【没後 100年～井上聞多復活～】

井上馨の生涯を振り返るパネルなどの展示

■期間 平成 27 年 2 月 5 日(木)～4 月 5 日(日)

このように、近・現代日本の歴史が込められた菜香亭は、今年、移設して10周年を迎えます。10周年記念事業として菜香亭に関わってきた方々の魅力に迫るイベントを企画していますので、この機会にお越し頂き、菜香亭の魅力をご堪能頂きたいと思っております。

時代の変化とともに利用形態も変わってきた菜香亭は、平成8年6月にその歴史に幕を閉じました。その後、市民による保存活動などにより、ほぼ当時のたたずまいのまま、現在の場所に移転・再建し、市民の活動の場として活用する事を目的に、平成16年に「山口市菜香亭」として開館しました。

市民による保存運動

また、昭和29年10月頃から始まった公民館方式の結婚式の会場として、百畳の大広間で第1回挙式が行われ、以来、3千組以上の新たな門出を見守ってきました。



▲公民館方式の結婚式

近・現代史と共に歩んだ菜香亭の年表

- 1877 年頃 ● 齊藤幸兵衛が料亭菜香亭を開業
- 1891 年 ● 伊藤博文を迎えて毛利敬親法要実施
齊藤幸兵衛逝去
- 1896 年 ● 井上馨還暦祝賀会開催
- 1915 年 ● 井上馨逝去
- 1925 年 ● 菜香亭がモデルの「天と地と」(久米正雄著)が雑誌に連載
- 1926 年 ● 聖サビエル記念碑建立の祝宴実施
- 1945 年 ● 終戦
- 1954 年 ● 公民館方式の結婚式が始まる
- 1975 年 ● 佐藤栄作元首相ノーベル平和賞受賞祝賀会開催
佐藤栄作逝去
- 1996 年 ● 6月1日菜香亭休業閉店
- 2000 年 ● 民間から菜香亭保存活用の請願が市議会に提出され採択
- 2004 年 ● 10月2日「山口市菜香亭」開館



一 菜香亭移設・開館 10 周年を振り返って 一

「菜香亭 ～数多の歴史が集う空間～」



山口市菜香亭
初代館長
福田礼輔

明治初年開業以来、大正、昭和、平成へと菜香亭の足音は100年を越えます。

岩波書店版、『明治西洋料理起源』に記載されているように、東京・精養軒、長崎・岐陽亭、山口・菜香亭、熊本・開陽亭が西洋料理を提供しはじめたのは、明治の中頃からとされており、彼の伊藤博文、山縣有朋たちも菜香亭でワインと西洋料理を楽しむことができました。

現在の菜香亭が移設保存されたのは、文化庁の河合隼雄元長官の尽力が大きいです。河合氏は京都大学教授時代に度々山口を訪れ、祇園菜香亭の文化財的魅力を熟知し保存と活用を計画されました。想えば、山口県の表座敷として県出身の総理をはじめ多くの文化人が訪れており、「古き革袋に新しき酒を盛る」のことわざ通り、これからも山口市菜香亭が新しい時代の文化施設として幅広く活用されることを願っています。

▶ 四季の移ろいが感じられる中庭は、池泉観賞式庭園を復元しており、庭石や灯籠は移転前のものを据えています。(写真は秋の中庭の様子)



◀ 2階の会議スペースは、『市民ギャラリー』として、個展やサークル活動などの美術展・写真展などにも活用できます。



MEDIA/ART KITCHEN YAMAGUCHI

地域に潜るアジア

:参加するオープン・ラボラトリー



【期間】 9月28日(日)まで

【時間】 10時～19時

【場所】 YCAM (ホワイエ、スタジオB、2階ギャラリー)

**アジアの若手アーティストたちが、
市内のさまざまな地域で見つけて
きた「知恵」を使った展覧会**

現在 YCAM で開催している市民参加型の展覧会「MEDIA/ART KITCHEN YAMAGUCHI -地域に潜るアジア:参加するオープン・ラボラトリー」。ホワイエには、5つのラボラトリー (= 実験工房) が開設されており、「知恵」を共有したり、訪れる人々と言葉を交わしたりしながらものをつくり、思いもよらないアイデアを生み出していく起点となっています。

アーティストたちは、山口で何を見つけ、何を生み出していくのか。この一風変わった展覧会、アジアのどこかの「小さな村」に訪れるつもりで、気軽にお越しください。

● 問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]

☎ 083-901-2222



まるで宇宙に
いるみたい...!?

竹 のラボラトリー

インドネシア / HONF Foundation
(ヴェンザ・クリスト、ユディ・アスモク)

3月からのリサーチを元に、阿東地域をはじめ山口で多く生え、通常は処分される竹を利用して作品を制作。ワークショップを通じて竹の新しい利用方法を考えました。また、スタジオ B に展示中の作品は、吊り下げられた竹の先にスピーカーがついており、そこから竹の中を通る音が出ています。さらに暗闇にいくつもあがる竹の集合体…一体何を表現しているのか、ぜひ聴いて・見て・感じてください。

食物 のラボラトリー

マレーシア / オペラシ・キャッサバ

東南アジアで一般的な食物「キャッサバ」のつぶやきを見ることが出来ます。「つぶやき」は YCAM の中庭で栽培中のキャッサバから出る電気信号と周りの環境データを言葉に変換しており、昨年の YCAM10 周年記念祭で YCAM InterLab が坂本龍一氏と開発した機器を応用しました。成長とキャッサバのつぶやきの変化を、お楽しみください。また、9月28日には、収穫したキャッサバを使ったワークショップも予定しています。



今日も暑いなあ〜



大人も子どもも夢中!

メディア・テクノロジーと地域をつなぐ ラボラトリー

日本 / YCAM 地域開発ラボ

YCAM が、これまでの作品制作の中で培ってきたメディア技術のノウハウを、山口の産業や人々の暮らしに活用していくための研究と実験を行っています。会場で集めている皆さんからの地域の課題をもとに、その課題を解決するヒントを探るための公開ミーティングや、ワークショップをしています。一例として、竹や徳地和紙を使って灯籠やちょうちんなどを製作しました。ワークショップは、毎週土曜と日曜に開催していますので、お気軽にご参加ください。

このほか、穴(話)や音をテーマにしたラボラトリーがあります。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

2014年9月中旬～10月

IN 湯田温泉 フェスティバル ポエトリ!

中也にひたる 文学の秋



中原中也記念館
開館20周年

湯田温泉は

詩人・中原中也のふるまどです

詩人を育んだこのまちを

中也や詩

文学にひたる

秋のひとときを

過ごしてみませんか

中原中也記念館

TEL 083-932-6430



イメージ

Poetry Session Final

詩と音楽と暮らしを想う一日

一般参加の詩の朗読会やライブステージ、大道芸など、詩とパフォーマンスが楽しめます。

日時 10月26日(日)
10:00～17:00

会場 中原中也記念館
前庭

料金 無料

9月14日 SUN

中原中也記念館開館20周年特別講演

「自分をこじらせた詩人、 あるいは青春のむずかしさ」

芥川賞や谷崎賞など数々の賞を受賞した、作家・詩人の池澤夏樹氏による特別講演。



©Tarumi Kengo

日時 9月14日(日)
14:00～15:30

会場 ホテル松政
(湯田温泉 3-5-8)

料金 無料

15日 MON

中原中也賞詩人によるブックトーク

くつろいだ雰囲気の中で、中原中也賞受賞詩人が、詩のこと、好きな本のことなどを話します。

日時 9月15日(月・祝)
15:30～17:00

会場 喫茶ばなーる
(湯田温泉 1-11-35)

料金 500円(1ドリンク付)

定員 30人

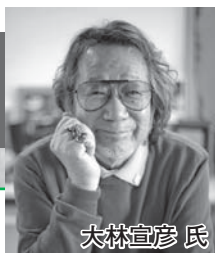


三角みつ紀氏



暁方ミセイ氏

10月11日 SAT 12日 SUN 13日 MON



大林宣彦氏

19日 WED

中也忌 ～墓前祭と中也に捧げる夕べ

10月22日は中原中也の命日です。77回目の命日を控えた10月19日(日)に「中也忌」を開催します。中也が眠る「中原家累代之墓」にお参りし、夕方からはキャンドルを眺めながらのクラシックコンサートで中也を追悼します。

①墓前祭

中也のお墓参り

時間 14:00～15:00

会場 経塚墓地(吉敷)

料金 無料、要事前申込

定員 15人

※送迎バス有り(14時に
中原中也記念館出発)

②中也に捧げる夕べ

古楽器生演奏と蓄音器のクラシックコンサート

時間 18:00～19:30

会場 中原中也記念館

料金 無料、事前申込不要

出演 中原聰氏、原明子氏、
脇條靖弘氏(古楽器演奏)

映画で知る中原中也 (第1弾)

中也の詩が重要なモチーフとなる映画を上映。12日には、大林宣彦(映画作家)、大林恭子(エグゼクティブ・プロデューサー)夫妻をゲストに迎えたトークイベントも開催します。

作品 野のなななのか(大林宣彦監督、2014年)

日時 10月11日(土) 13:30～/17:00～
12日(日) 13:30～(上映後、大林監督のトークイベント有り)

13日(月・祝) 13:30～/17:00～

会場 山口情報芸術センター[YCAM]

料金 一般1300円/any会員他割引800円
※トークイベントのみ無料

掲載以外にも、期間中にはさまざまなイベントがあります。詳しくは、中原中也記念館までお問い合わせください。

山口県貨物倉庫株式会社が新事業所建設を決定

食品の輸送および保管業務を行っている山口県貨物倉庫株式会社が、山口テクノ第2団地（佐山）に新事業所を建設することを決定し、8月8日に山口総合支所で、本市と新事業所建設の協定調印式を行いました。



左から市長、金子県商工労働部審議監、森藤代表取締役

の建設をご決断いただいたことに対して心から御礼を申し上げます。山口県貨物倉庫株式会社の森藤代表取締役は「安全で安心な食を消費者に提供できるように、一丸となって尽力していく」と述べられました。

新事業所は9月5日着工、平成27年7月1日に操業開始予定で、今後、地元を中心に20人が雇用される予定です。

今回の分譲で、山口テクノ第2団地への企業進出は17社となり、全区画売切となりました。

産業立地推進室

☎083・934・26013

「チャレンジデー2014」で広報アイデア賞を受賞

本市が5月28日に参加した全国一斉の住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー2014」において「広報アイデア賞」を受賞しました。

この賞は、チャレンジデーを周知するためにユニークな広報活動を行った自治体に贈られるもので、本市は、石川佳純氏、田中陽子氏、小田桃花氏のトップアスリート3人に「応援サポーター」に就任いただき、ビデオレターやイベント参加など、チャレンジデーを大いに盛り上げていただいたこと

により受賞したものです。初めて参加した昨年の「ベストPR賞」に続き、2年連続で本市が特別賞を受賞しました。

市長は「これからも様々な機会を通して、運動・スポーツの素晴らしさを市民の皆様伝えていきたい」と述べました。

市では今後も、各種イベント等を通じて、住民の健康・体力づくりを積極的に推進していきます。

生涯学習・スポーツ振興課

☎083・934・26012

人気を博したコロガルパビリオン

☎山口情報芸術センター ☎083-901-2222

コロガルパビリオンとは「子どもたちが自分で考え、作る遊び場」をコンセプトとし、メディアと身体を使って遊べる新しい形の公園。昨年の山口情報芸術センター[YCAM]10周年記念祭時に開催し、昨年12月の期間終了と同時に解体する予定でしたが、子どもたちを中心に約1,000人の署名が集まるなど、会期延長を求める声が強かったことを受け、8月31日までの期間限定で再開しました。

【オープニングセレモニーを開催】

8月1日、中央公園で、期間限定で復活したコロガルパビリオンのオープニングセレモニーを行いました。



テーブルカットの様子

セレモニーで市長は「昨年皆さんからいただいたアイデアを取り入れてつくった、びっくりする

ような仕掛けがたくさんあります。ここで楽しい有意義な時間を過ごしてください」と挨拶し、山口情報芸術センターの館長や署名活動をした子どもたちとともにテーブルカットをしました。今年も、北海道の「札幌国際芸術祭2014」で設置されている同様の施設とテレビ電話を通して交流できる仕掛けもありました。

【第8回キッズデザイン賞特別賞を受賞】

昨年開催したコロガルパビリオンが、第8回キッズデザイン賞の「子供の未来デザイン 感性・創造性部門」において、特別賞（審査委員長特別賞）を受賞しました。今回の受賞では「メディアと身体性の基本をきちんと押さえた空間と、メディアワークショップの複合的な提案で、極めて洗練されたプログラム内容と必要十分な空間の生かし方が心地よさを与えている」と評価されました。



昨年の様子

YCAMでは今後も、子どもたちの自由な発想を伸ばし、感性と創造性をはぐくむための教育普及事業に積極的に取り組んでいきます。

お知らせ

臨時給付金の申請はお済みですか？



臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金の申請受付期限は、10月1日(水)です。期限を過ぎると受け付けできませんので、まだ申請をされていない方は、早めに申請してください。制度の詳細については、市ウェブサイト「給付金」で検索できます。

申請書については、給付対象となる可能性がある方に対して6月末に発送しています(臨時福祉給付金：薄い黄色の封筒/子育て世帯臨時特例給付金：水色の封筒)。また、給付対象と思われる方で申請書が届いていない場合は、お問い合わせください。

【臨時福祉給付金】

同封しているチラシ・申請書記入例などをご覧ください。給付対象者全員の本人確認書類(写真付き住民基本台帳カード、運転免許証、パスポート、保険証等の写しのいずれか)と振込先金融機関口座確認書類(通帳の写し)を添付し、同封の返信用封筒で提出し

てください。

申 社会課

☎083・934・2790

【子育て世帯臨時特例給付金】

同封しているチラシ・申請書記入例などをご覧ください。必要事項を確認し、必要書類を添付の上、提出してください。

申 こども家庭課

☎083・934・2797

◆いづれも

申請方法等についての問い合わせ

問 臨時給付金コールセンター

☎083・923・9523

敬老祝い金をお渡しします

長寿を祝い、敬老の前日に、民生委員・市職員が訪問等により敬老祝い金をお渡しします。

■対象(すべてに該当する方)

・6月1日現在、山口市に住民登録をしている方(8月31日まで死亡、転出した方を除く)



● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎083・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎083・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎083・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎083・665・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎083・552・1112
● 阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417-2	☎083・956・0111

・今年度88歳(米寿)または100歳(上寿)になる方(大正15年4月2日～昭和2年4月1日、大正3年4月2日～大正4年4月1日生まれの方)

問 高齢・障がい福祉課

☎083・934・2793

「市社会教育委員」の募集

行政が、義務教育以外に幅広く取り組む教育活動である社会教育について、市教育委員会に助言する「市社会教育委員」を募集します。

■募集人数 若干名

■任期 10月1日～平成28年9月30日

■対象 満18歳以上の市民で、任期中、平日昼間の会議に出席できる方

※応募時点で、国・地方公共団体の議員、常勤の公務員、審議会等の委員でない方

■申 9月8日(月・必着)までに、郵送またはFAXで、〒住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、「今求められる社会教育」をテーマにした小論文(800字程度)を

ぐるっと山口「道の駅」特産市

市内の道の駅や農産物直売施設などが集結し、地元特産品の販売、食べてみんさいカレーの試食、パネルの展示、木工教室、スタンプリリーなどを行います。今年から新たに「ロハス島地温泉」が加わり、さらにパワーアップした当イベントをぜひ、お楽しみください。



■日時 9月13日(土)、14日(日) 9時～15時

■場所 道の駅「仁保の郷」(仁保中郷1034)

■問 農林政策課

☎083・934・2805

添付の上、社会教育課(〒753・0074 中央五丁目14・22)
☎083・934・2805
FAX 083・934・2661

スポーツボランティア募集

本市主催のスポーツ行事や、国や県が主催するスポーツ行事などで、運営ボランティアとして活動していただける方を募集します。

登録者にはボランティア活動が必要となる行事等があった場合、随時ご案内します。



資格 満20歳以上でボランティア活動に積極的に参加できる方

報酬 無償（主催者の判断により交通費等が支給されることがあります）

保険 行事ごとに主催者で加入

活動内容 スポーツ大会・イベントやスポーツ教室の運営補助/体育施設などの清掃や維持管理に関する活動の補助/生涯スポーツ推進に関する業務/主催者から依頼される業務

申請 ハガキ、FAX、Eメールのいずれかで、〒住所、氏名、電話番号、FAX番号（あれば）を、生涯学習・スポーツ振興課

☎0833-934-28074
FAX0833-934-28000

✉s-sinko@city.yamaguchi.lg.jp

※FAX用の申込様式は、市ウェブサイトで「スポーツボランティア」で検索し取得可

赤十字健康生活支援員養成講習会

高齢者支援に役立つ知識や技術について、赤十字健康生活支援講習指導員が講習します。資格を取得するには、2日間受講する必要があります。



受講される方は、動きやすい服装でお越しください。

日時 9月27日(土)、28日(日) 9時30分～16時30分

対象 満15歳以上の方

定員 30人(先着順)

受講料 900円(教材費、保険代)

申請 9月19日(金)までに、所定の様式により、郵送またはFAXで、日本赤十字社山口県支部事業推進課(〒753-0094野田172-5) ☎0833-922-0102

FAX0833-932-3615 ※様式は、社会課、各総合支所総合サービス課、各地域交流センターに備え付け

司法書士による無料成年後見相談会

高齢者や障がいのある方の金銭トラブルなど、成年後見に関する相談を受け付けます。

け付けます。

対象 ①認知症や知的障がい・精神障がい等により判断能力が不十分な方/②将来の判断能力に不安をお持ちの方/③①、②の方を支える家族、支援者、福祉関係者、市民

相談期間 9月1日(月)～30日(火) (原則平日・要予約)

相談形態 家庭裁判所提出名簿登録司法書士である相談員が、訪問により面談

予約期間 土曜・日曜・祝日を除く9月30日(火)までの、9時～12時、13時～17時

申請 電話、FAX、郵送のいずれかで、〒住所、氏名、電話番号、相談内容、相談を希望する日時と場所を、リーガルサポート山口相談予約係(〒753-0048駅通り二丁目9-15) ☎0833-924-5220

FAX0833-921-0475

高齢者・障がい者のための弁護士電話法律相談

消費者被害、遺言・相続、成年後見、財産管理、介護、虐待などの相談をお受けします。高齢者・障がい者本人、家族、支援者からの相談にも応じます。(無料)

日時 9月9日(火) 10時～12時

相談電話 ☎0833-920-8730

問 山口県弁護士会 ☎0833-922-0087

火災予防作品(防火標語の部)の募集

火災の大半が、わずかな不注意等により発生しており、高齢者が火災により多数亡くなっていることから、左記の方を対象に、火災予防作品を募集します。

応募資格 市内在住の65歳以上の方

作品課題 住宅防火(特に住宅用火災警報器)に関するもの/放火・火災の防止に関するもの/火災が起きた際、火がつきにくく、また燃え広がらない防災工ブロンの普及に関するもの/その他火災予防に関するもの(山火事予防に関するものは除く)



申請 10月31日(金・消印有効)までに、ハガキに、作品(1枚につき作品1点、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記の上、消防本部予防課(〒753-8650亀山町2-1) ☎0833-932-26005

または、最寄りの消防署所へ直接提出 ※詳細は、市ウェブサイト「火災予防作品」で検索し確認

9/13(土)・14(日)

山口ゆらめき回廊

[時間] 18時30分～21時

[場所] 香山公園(香山町7-1)

約千個のキャンドルが香山公園で幻想的に灯ります。心地よい秋の夜風に吹かれながら、ゆらめく灯りと音楽の調べを、ぜひお楽しみください。

■問い合わせ 大路ロビー ☎083-920-9220

満月の庭のコンサート

[公演時間] 第一部…19時～19時30分

第二部…20時30分～21時

13日 おかむら かおり(歌&ピアノほか)

14日 和田名保子(オカリナ&ケーナ)

同時開催イベント

アートふるりバーナレ

- ◆日時 14日 18時～21時
- ◆場所 一の坂川(ゆらめき回廊会場より徒歩10分)
- ◆内容 一の坂川の河原に約500本の竹灯籠を点灯

ゆらめきの灯り茶会

- ◆日時 14日 17時30分～20時
- ◆場所 香山公園内 露山堂周辺
- ◆内容 抹茶接待 一席500円(和菓子付き)

大内の香り3遊asobi

- ◆日時 両日 18時30分～21時
- ◆場所 香山公園
- ◆内容 大内文化に思いを馳せ、調香した2種の香り遊びをご堪能ください。

- ◆日時 両日 18時～21時30分 ※単日参加も可
- ◆集合場所 香山公園入口東屋付近
- ◆内容 キャンドルの設置・点灯作業
- ◆対象 個人・グループいずれも可(中学生以下は保護者同伴)
- ◆申し込み・問い合わせ

9月12日(金)までに、電話・FAX・Eメールのいずれかで、代表者の氏名・電話番号・参加日・参加人数を、大路ロビー☎083-920-9220 FAX083-920-9221 ✉info@ojilobby.jp

キャンドル点灯 ボランティア募集

山口市青少年交流訪問 団参加者募集

青少年のコミュニケーション能力や国際感覚を養うため、友好都市済南市へ派遣する児童・生徒を募集します。中国伝統の美術体験やホームステイのほか、歴史文化遺産を見学します。

■期間 10月31日(金)～11月4日(火)

■訪問先 中国済南市

■対象・定員 市内在住の小学5年生～中学3年生7人程度

■参加資格 保護者および学校長の同意を得ていること／美術体験に興味があること／事前研修3回、および帰国後のレポートの提出や事後研修などのプログラムに参加できること

※市が過去に実施した青少年派遣事業に参加した方も応募可。ただし、初めて応募する方を優先

■費用 4万円程度

■審査 応募多数の場合9月23日(火・祝)に面接審査を行います。

■申込 9月16日(火・必着)までに、来所または郵送で、申込書に必要事項を記入の上、82円切手を貼った返信用封筒を添えて、国際交流室

☎0833-0634・27215

※申込書は、国際交流室、各地域交流センター、市内小学校、中学校に備え付け、および市ウェブサイトに「青少年交流訪問団」で検索で取得可

読みあいワークショップ

絵本を読みあってみませんか？誰かに絵本を読んでもらうことで、より絵本への親しみを感ずることが出来ます。



日時 10月5日(日) 13時30分～15時30分

場所 山口情報芸術センター ホワイエ

内容 二人1組のペア(ペアは当日決めます)を作り、お互いが絵本を選び、選んだ本を読みあいます。

対象 小学生以上

講師 村中李衣氏(児童文学作家)

定員 20人(電話受付先着順)

参加料 無料

持参品 筆記用具

申込 中央図書館

☎083・901・1040

陶芸絵付け体験講座

素焼きの皿に陶芸用塗料で絵付けをして焼き上げます。

日時 9月28日(日) 14時～16時

定員 20人(先着順、小学生以下は保護者同伴)

体験料 一皿500円(一人2枚まで作成可)

☎083・9208・3333

所申込 9月17日(水) 9時から、山口ふるさと伝承総合センター(下

堅小路12)

☎083・9208・3333

※詳細は、ウェブサイト「ふるさと伝承総合センター」で検索)で確認可

秋の文化財教室 「お米の収穫体験」

むかしの農具を使って、脱穀から玄米の収穫までを体験します。

日時 9月28日(日) 10時～15時

場所 阿東地区地福駅前田んぼ

対象 小学校高学年

講師 地福といとい保存会

定員 30人(多い場合は抽選)

参加料 100円(保険代)

申込 9月19日(金)までに、郵

送、FAX、Eメールのいずれ

かで、文化財保護課(〒753・

0073春日町5-1)

☎083・9200・4111

FAX 083・9200・4112

✉bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp



企画展

「150年前の悲劇」

今から150年前、井上聞多(馨)

ラジオ体操秋季講習会

生涯学習・スポーツ振興課 ☎083-934-2912

市では、身近に気軽にできる運動として「ラジオ体操」の普及・推進を図り、市民の皆さんの体力の維持・向上を目指しています。朝のラジオ体操でお馴染みの多胡先生を講師に迎えた、講習会を開催します。指導者を目指される方や、1級・2級の認定を目指される方は、奮ってご参加ください。



多胡 肇氏



天井澤 愛里沙氏

- 期日** 11月2日(日)
- 会場** 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 講師** 多胡 肇氏(NHKテレビ・ラジオ体操講師)
- アシスタント** 天井澤 愛里沙氏(NHKテレビ・ラジオ体操アシスタント)
- 講習内容** ①指導者講習会…9時～11時30分(受付8時30分から)体操会指導者、教職員の方等、ラジオ体操の指導者を目指す方が対象 ②1級・2級認定試験…12時30分～17時終了予定(受付11時30分から)
- 参加料** 無料
- 申込方法** ①10月2日(木)までに、ハガキまたはFAXで、名前(ふりがな)、〒住所、電話番号を下記まで ②「資格認定申込書」を10月2日(木)までに下記まで
- 申込** 中国ラジオ体操連盟事務局(〒732-0827 広島市南区稻荷町1-2 ロイヤルタワー6階 ☎082-568-0001 FAX 082-568-0006)

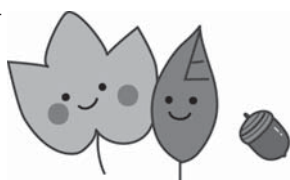
木の実と木の葉で 何が出来るかな？

木の実と木の葉で、人形や動物など好きなものを作ってみよう！

日時 9月27日(土)10時～11時

対象 市内の小中学生

参加費 無料(申込不要、当日自由参加)



やまぐち街なか大学 実践！幕末維新学

明治維新の原動力となった薩長の志士たちの「考え方」や「行動」を分析し、現代社会に生かせるものを見いだしていくことで、皆さんの日常生活を充実させていきませんか？

[申し込み・問い合わせ]

やまぐち街なか大学実行委員会事務局 ☎ 080-5238-3398

- 講師 北尾 洋二氏 (ジョブメーカー兼地域づくりジャーナリスト)
- 受講料 無料
- ※フィールドワーク、懇親会などの飲食費等は、実費自己負担
- 定員 40人 (先着順)

第1講 9月20日(土) 15時～17時

吉田松陰先生から学ぶ「知行合一」～現代的な解釈における、『実践哲学』を理解

- 場所 山口市菜香亭 (天花一丁目2-7)

第2講 10月19日(日) 13時～17時

現代に残る幕末維新史跡を巡りながら (フィールドワーク)、『行動指針』を考える

- 場所 山口市菜香亭: 「萩往還」を中心として、周辺地域を町歩き

第3講 11月15日(土) 15時～18時/終了後「懇親会」を開催

幕末維新的「実行計画」のつくり方～『松陰先生的思考』で、未来へ向かう！

- 場所 大殿地域交流センター

無料相談会 民事・家事調停

調停とは、公正中立な立場にある調停委員および裁判官を通じて、当事者間で話し合い、お互いの譲り合いで合意・解決を図るための制度で、裁判所が取り扱っています。

持参品 木の実、木の葉 (あれば)
所問 児童文化センター
☎ 0833-9222-4220

相談会では、調停委員が相談者の抱えている問題をお聞きし、調停手続きについて相談に応じます。(申込不要)

日時 9月21日(日) 10時～15時
場所 中市「ミニシティホールNac (中市町3-13)」
内容 金銭、土地、建物、交通事故、近隣トラブル等の民事の相談、夫婦の争い、離婚、子どもの親権・養育費、遺産分割等の家事の相談
問 山口調停協会
☎ 0833-9255-0070



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

第26回 UBE ビエンナーレ応募作品展

来年秋に開催する「UBE ビエンナーレ (現代日本彫刻展)」に向けて、世界中から寄せられた模型作品を全て公開します。選考された18点の作品は、来年秋、約10倍の大きさの実物作品となってときわ公園に展示されます。



前回の様子

- 期間 9月29日(月)～11月3日(月・祝)10時～17時
- 会場 ときわ湖水ホール (ときわ公園内)
- 問い合わせ ときわミュージアム ☎ 0836-37-2888

防府市

大平山 観月会

- 日時 9月8日(月) 19時～20時30分 (荒天中止)
- 場所 大平山山頂公園
- 内容 地元ボランティアによる抹茶、うどんの販売など
- ※18時から先着200人に『月見だんご』をプレゼント!
- ※ロープウェイは、運行休止中です。大平山山頂へは、お車でお越しください。
- 問い合わせ 大平山ロープウェイ ☎ 0835-38-0442



観月会の供え物



市内の魅力を紹介します。

山口市

おいでませ、癒しの郷「とくち」



思わずカメラを向けたくなる見事な棚田

徳地三谷地区には奈良時代から明治時代にかけて築かれた石積み棚田があり、地域の方の手により代々受け継がれ、今なおその美しい原風景を残していることから「やまぐちの棚田20選」にも選ばれています。

また、新茶のシーズンを迎える徳地産の「カワラケツメイ茶」は、脂肪の吸収を抑える働きがあると言われるポリフェノールを多く含み、ノンカフェインのためお子さんや妊婦の方にも優しい健康茶です。最近では、生地にカワラケツメイのパウダーを練りこんだパンや、香ばしい風味が特徴のカワラケツメイプリンなどの新商品も登場しました。(徳地の南大門やロハス島地などで販売)



香ばしくて柔らかな甘みが広がるカワラケツメイプリン

黄金色に輝く稲穂が揺れる棚田に心癒されながら、体に優しい秋の恵みをお楽しみください。

- 棚田に関する問い合わせ 山口市徳地農業公社 ☎ 0835-53-0031
- カワラケツメイに関する問い合わせ とくち健康茶企業組合 ☎ 0835-52-0199

石田成香



いしだ せいか
1997年生まれ。17歳。平川在住。3歳からピアノを始め、15歳から中村紘子氏に師事。2010年ロシア音楽国際ピアノコンクールジュニア部門で優勝するなど数々の国際コンクールで受賞し活躍している。

輝く人 vol.14 このコーナーでは、「ふるさとやまぐち」にかかわる魅力的な方を紹介していきます。

☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

今回は、国際コンクールで輝かしい成績を修めている若手ピアニスト「石田成香」さんにインタビューしました。

■国際大会で頭角を現す

石田さんは、母の影響で3歳の時にピアノを始め、国内外のコンクールで名をはせるようになった。転機が訪れたのは15歳の時に出場したアメリカの国際コンクール。審査員の一人が石田さんの、人を引き付ける演奏に感銘を受けた。この審査員は、日本が誇る世界的ピアニスト中村紘子氏に石田さんを紹介。1カ月半後に、中村氏の前で演奏することになった。「紘子先生は雲の上の存在。とても緊張した」と石田さんは当時を振り返る。石田さんの演奏後素直な音ね。また聴いてあげると中村氏。世界の『中村紘子』に認められた瞬間だった。翌月から、東京の中村氏の自宅で月2回のレッスンが始まることになった。

■世界との差を努力で克服

石田さんのように地方の普通高校に通いながら、国際コンクールで上位入賞する人は珍しく、ほとんどの人は音楽学校に通い、毎日6時間以上練習しているという。「生徒をもたない先生が自分にレッスンを付けてくれた。学業との両立も大変だが紘子先生の期待に応

えたい」と石田さん。月2回のレッスンの様子をビデオに録画し、同じ指摘を受けないよう何度も見直し、練習することで、他のピアニストとの差を埋め、「音に幅と艶が出てきた」と中村氏に褒められるほど成長していった。

■多くの人の応援を受け世界へ

中村氏の尽力で練習環境も一変した。市内の車ディーラーにあるピアノの名器スタジオウエイで練習できるようになったのだ。国際コンクールでは、ほとんどがスタインウエイで演奏するため大変心強い。しかし7月にアメリカで行われた国際コンクールでは惜しくも入賞を逃した。本選に行くだけでも、DVD審査や書類審査を経るなど厳しい道のりだが、もちろん結果には満足していない。しかし「練習だけでは得られない高いレベルでの『経験』を積めた」と前向きな石田さん。今後は「技術が高いたけでは人の心に残らない。ピアノを通じた私の声で人の心をつかみたい」と語った。山口で生まれ育ったピアニストが、世界で輝けるよう、一緒に応援しましょう。

石田成香さんのピアノリサイタルが、11月に市内で予定されています。詳細は、左下の番組でお知らせします。



15歳の時に出場したアメリカのイーストマン国際ピアノコンクールの様子。左から3番目が石田さん。演奏後は唯一スタンディングオベーションが起こったという。



7月13日に放送された「題名のない音楽会」での公開レッスンの様子。中村氏の指導は情熱的だ。



インタビューの様子はC-ableテレビ「発見!やまぐち このまちに愛したい」の中で放送します。放送日は9月16日(火)～30日(火)。

忙しい朝でも簡単!

ごはん・パンに合うおかず



昨年度、「第8回ぼく・わたしのお料理コンクール」で、小・中学生が考えた、ごはん・パンに合うおかずのうち、入賞作品を紹介します。

■問い合わせ 健康増進課 ☎ 083-921-2666



長いものスペシャルモーニング

北原季歩さん(大歳小4年)の作品(受賞時の学年)

材料(4人分)

- 長いも・・・1/2本(400g)
- きざみねぎ・・・40g
- かつおぶし・・・1パック
- ちりめんじゃこ・・・30g
- 白すりごま・・・10g
- 卵・・・1個
- 飾り用
- オクラ・・・3本
- ミニトマト・・・3個
- ポン酢・・・適量



工夫したところ

包丁をあまり使わずにできるところです。私の好きなちりめんじゃこ長いもを入れて栄養満点にしました。

受賞のポイント

電子レンジを使って簡単にできるところが良いですね。かつおぶしを入れたことで、だしをとったような上品な味になっていました。オクラとミニトマトで見た目もきれいに仕上がっていました。



審査員

作り方

① 長いもの皮をむきすりおろしたものに、④の材料を全て入れ、混ぜ合わせる。



② 耐熱性の器に盛り、ラップをかけて電子レンジ(600w)で2分30秒蒸す。



③ 飾り用の野菜を切る。
・オクラ・・・ゆでて5mm幅に切る。
・ミニトマト・・・1/3の輪切りにする。



④ ②にオクラとミニトマトを飾り付け、ポン酢をかけて食べる。



お問い合わせ スカウトジャンボリー支援室
☎ 083-934-2665

市では、こうした海外の青少年との交流が、子どもたちの国際感覚の醸成に大きく寄与するものと考え、来年に開催を控えた世界スカウトジャンボリーでは、地域や学校で、さまざまな交流が行えるよう取り組んでいきます。

市内の高校生や大学生をはじめ、多くの地域の皆さんが、通訳や体験事業の指導などを通じて、海外のスカウトたちとふれあい、交流を深めました。

24人のスカウトたちが、ちようちん作りや浴衣の着付けなどを体験しました。



菜香亭で浴衣の着付け体験をしたスカウトたち

この事業は、来年開催される世界スカウトジャンボリーで、国内外のスカウトが県内市町を訪問し社会見学や学校訪問を行う「地域プログラム」のモデル事業として行われたもので、インドやバングラデシュなど海外8カ国、

24人のスカウトたちが、ちようちん作りや浴衣の着付けなどを体験しました。

表紙の写真は、8月7日「インスパイア・ジャパン2014山口市プログラム(7月30日~8月10日)」の交流事業で、山口七たちちようちんまつりを見学に来たインドネシアのボーイスカウトが笹にちようちんを飾り付けている様子です。

「スカウトジャンボリーモデル事業」山口七たちちようちんまつりを満喫!!

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

<p>開催日 (曜日)</p>	<p>イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)</p>	<p>7 (日)</p> <p>救急フェア in きららあじす (阿知須) 南消防署阿知須出張所 (☎ 0836-66-0119)</p>	<p>アートふるリバーナイト (大殿) 実行委員会 (☎ 083-920-9220)</p>
<p>特別企画展「中原中也と日本の詩」(～28日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)</p>		<p>11 (木)</p> <p>ふしの川漁協まつり (平川) 榎野川漁業協同組合 (☎ 083-922-3537)</p>	<p>14 (日)</p> <p>市民体育大会 (吉敷・大内) 生涯学習・スポーツ振興課 (☎ 083-934-2874)</p>
<p>MEDIA/ART KITCHEN YAMAGUCHI- 地域に潜るアジア：参加するオープン・ラボラトリー (～28日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)</p>	<p>11 (木)</p> <p>菜香亭市民ギャラリー「写真俳句展～山口の風景と花に母の句を添えて～」(～15日) (大殿) 山口市菜香亭 (☎ 083-934-3312)</p>	<p>山口ゆらめき回廊 (～14日) (大殿) 大路口ビー (☎ 083-920-9220)</p>	<p>26 (金)</p> <p>池澤夏樹氏 特別講演「自分をこじらせた詩人、あるいは青春のむすかしさ」(湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)</p>
<p>企画展「大内氏の興亡と山口」(～28日) (白石) 歴史民俗資料館 (☎ 083-924-7001)</p>	<p>13 (土)</p> <p>山口ゆらめき回廊 (～14日) (大殿) 大路口ビー (☎ 083-920-9220)</p>	 <p>ぐるっと山口 道の駅特産市 (～14日) (仁保) 農林政策課 (☎ 083-934-2815)</p>	<p>27 (土)</p> <p>ノルディックウォーキング in 名田島 (名田島) 山口南総合センター (☎ 083-972-8333)</p>
<p>3 (水)</p> <p>企画展「150年前の悲劇～井上間多遭難・周布政之助自裁～」(～29日) (大殿) 山口市菜香亭 (☎ 083-934-3312)</p>	<p>13 (土)</p> <p>山崎亮 講演会 (小郡) 地域づくり支援センター (☎ 083-934-2982)</p>	<p>福間健二氏 公開講演「世界文学のなかの中原中也」 (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)</p>	<p>10/4 (土)</p> 
<p>6 (土)</p> <p>明治維新150年記念シンポジウム「維新策源地やまぐち」 (白石) 山口観光コンベンション協会 (☎ 083-933-0088)</p>	<p>10/12 (日)</p> <p>岩戸神楽 (小郡) 岩戸の舞保存会 (☎ 083-976-8588)</p>	<p>10/12 (日)</p>	<p>アートふる山口 (～5日) (大殿) 実行委員会 (☎ 083-920-9220)</p>

山口市長 渡辺純忠

8月23日、市民の皆様が心待ちにされていたJR山口線が関係者の皆様の御尽力により全線復旧し、「SLやまぐち号」も全線開通しました。甚大な被害が発生した豪雨災害から、1年余り。早期の全線復旧に、我々市民は大きな喜びに包まれました。

山口線は、本市の南北の交通の基軸であり、市民の皆様の日常生活や観光・ビジネスなどの移動手段として、重要な役割を担っており、また、「SLやまぐち号」は、多くの皆さんの夢と笑顔を乗せて走る「山口の顔」として、広く親しまれています。

こうしたことから、この度の全線復旧は、被災地の皆様に勇気と元気を与え、更なる復興への大きな活力になるものと確信いたしております。

市民の皆様、今後とも、山口市の復興のシンボルである「SLやまぐち号」のように、力強く、「ふるさと山口」を共に盛り上げてまいりましょう。



あしたへ
トライ
山口線全線復旧